



千寿第五小学校と五反野小学校の

統合ニュース 第2号



発行：足立区教育委員会事務局
学校適正配置担当課
電話：03-3880-5426（直通）

この「統合ニュース」は、千寿第五小学校と五反野小学校の統合に関する情報を、両校の地域の方々や保護者のみなさんにお知らせするために発行しています。

今後も「統合ニュース」を定期的に発行し、統合に向けた説明の内容や質疑に加え、いただいたご意見を踏まえて教育委員会として決定したことなどをお知らせいたします。

両校の保護者会等の主な対応

日にち	千寿第五小学校	五反野小学校
3月15日		開かれた学校づくり協議会
3月16日	中央南町会・自治会連絡協議会	
3月21日		保護者の会運営議会
3月26日		保護者説明会
3月27日	保護者説明会	
3月28日	中高層条例に基づく近隣説明会 (2回目)	

1 教育委員会からの主な説明や報告の内容（要旨）

（1）新しい校名を募集しています。（学校適正配置担当課）

3月中旬に、両校の児童に「新しい校名の募集」の応募用紙を配付しました。

また、あわせて保護者のみなさま向けの応募用紙も、お子さんを通じて各家庭に配付させていただきました。

募集について

募集期間 平成24年3月26日（月）から平成24年5月1日（火）まで
 応募方法 応募用紙に「新しい校名の案」とその理由を記入してください。
 両校に置いてある「応募用の箱」に投函してください。
 応募用紙1枚で、3案まで記入できます。

校名の募集を開始することをきっかけにして、歴史ある2つの学校が1つになり、これまで以上に素晴らしい学校を創っていくということを、子ども達に少しずつ伝えていきたいと考えています。

また一方で、これから長く使われる大切な校名を、地域の歴史や文化などを踏まえた新しい校名にするためには、保護者や地域のみなさまのお力が必要だと考えています。

保護者のみなさまや地域の方々からのたくさんのご応募をお待ちしております。

くわしくはお配りした応募用紙をご覧ください。地域のみなさま用の応募用紙は、両校の応募箱の横に置いてあるほか、足立区ホームページからも取り出せます。お手数ですが、ご来校またはインターネットでダウンロードしてください。

（2）仮設校舎の防火性能を強化しました。（学校改築担当課）

2/23（木）から3/1（木）に行った両校の保護者のみなさまへの説明の機会や、3/1（木）に開催した中高層条例に基づく近隣説明会（ ）において、千寿第五小学校の校庭に建設する仮設校舎の安全性などについて、様々なご意見やご要望をいただきました。

千寿第五小学校の校舎の高さの2倍の範囲内にお住まいの方々を対象とした条例に基づく説明会です。

上記の説明の際にご提示した仮設校舎の仕様（耐震性、高さ、壁や床材の材質など）が、現行の法律等に合った仕様であることはもちろんですが、みなさまからのご意見を踏まえて、下記のとおり防火性能を強化することにいたしました。

【仕様変更項目】

室名・項目	前回説明会の内容	変更（案）
給食室 床	コンパネ + 塩化ビニールシート	コンクリート床
給食室 天井	ケイカル板 (6 mm)	ケイカル板 (6 mm) + 強化石膏ボード (15 mm) + グラスウール (50 mm)
給食室 壁	ケイカル板 (6 mm)	ケイカル板 (6 mm) + 強化石膏ボード (15 mm)
階段 間仕切壁	化粧石膏ボード (12.5 mm)	化粧石膏ボード (9.5 mm) + 強化石膏ボード (15 mm)
全ての天井 (給食室以外)	化粧石膏ボード (12.5 mm)	化粧石膏ボード (9.5 mm) + 強化石膏ボード (15 mm)

【その他の変更項目】

- 1 各部屋・階段に自動火災報知設備による感知器を設置いたします。
- 2 各階に屋内消火栓を設置いたします。
- 3 階段室に排煙窓を設置いたします。
- 4 各階の床の塩化ビニールシートについては防火性能を有したものを使用します。
- 5 防犯カメラを増設いたします。

これまでの意見交換では、特に給食室から出火した場合の安全確保について多くのご意見をいただきました。その中には、万が一火災が起こった場合の避難の道具の提案や、煙に対する対策など、具体的なお意見もいただきました。ご意見の一部は、「統合ニュース創刊号」に掲載しています。

それらのご意見を踏まえて、主に給食室の床や壁などの防火性能を強化して、万が一火災が発生した場合に「児童が避難する時間」を、より長く確保できる仕様に変更します。また、火災時の煙や消火に対する対策として、階段室に排煙窓（ボタンを押すことで窓が開くタイプ）を設置するなど、いくつかの仕様を追加または変更します。

なお、教育委員会としては、給食室またはそれ以外の教室等も含めて、万が一にも出火するようなことのないよう、日常の対応と心がけが最も重要だと考えております。

今後も日常の管理運営の徹底に努めてまいります。ご理解をお願いいたします。

今後も新校舎や仮設校舎の設計の進ちょくを保護者説明会などでご報告しながら、両校の関係者や保護者のみなさまとの意見交換を進めてまいります。

2 「五反野小学校の開かれた学校づくり協議会」および
「中央南町会・自治会連絡協議会」でいただいた主な意見と教育委員会からの回答

<p>両校の関係者が話し合う場がもてていません。校名の募集などが具体的に進む中で、非常に心配です。 このような状況で、新しい校名がまとまるのでしょうか。また、統合地域協議会は立ち上げることができるのでしょうか。 新しい校名、校章、校歌でスタートするというのですが、話し合いの結果であれば、これまでの校名でも良いということですか。 募集の結果、一番多かった校名が選ばれるのでしょうか。また、このような状況の中で、新しい校名が決められるのでしょうか。 千寿第五小学校の開かれた学校づくり協議会名で反対の活動をしているようですが、教育委員会としてそのことをどのように考えているのですか。 両校の歴史はどのように引き継いでいくのでしょうか。また、コミュニティ・スクールは統合校でも続けていくべきだと思います。 両校合同の説明会を要望していますが、開催されていません。また、そのことに対する回答もありません。</p>	<p>これまでもお話したとおり、教育委員会としては、統合地域協議会を設置して協議することが一番良い方法だと考えています。校名の募集をきっかけに、あらためて千寿第五小学校の開かれた学校づくり協議会に働きかけをしていきます。 現在の状況を踏まえて、統合する場合の原則(両校を廃止し新校を設置する)で進めていくことが必要だと考えています。実施計画で決定したとおり、統合校は新しい校名、校章、校歌でスタートします。必ず一番多かった校名にするということではありません。両校の関係者の協議で、一番ふさわしい校名を考えていきます。そのためにも、両校の協議の場が必要です。協議会の本来の意味を再確認させていただくことを含めて、千寿第五小学校のみなさまに教育委員会の考えをお伝えすることを考えています。 両校の歴史や良い取り組みは、統合校に引き継いでいくべきだと考えています。コミュニティ・スクールは、区全体で広げていくというのが教育委員会の考えです。開催にあたっては、まず両校の代表者の協議が必要だと考えます。なお、これまでいただいた文書にはすべて回答しています。</p>
---	--

3 「中高層条例に基づく近隣説明会(2回目)」でいただいた主な意見と教育委員会からの回答

<p>プールの解体時の騒音など、どこに要望を出せば良いのですか。 工事はいつから始まるのですか。 昔に比べれば子どもの数が少なくなっているとは思いますが、防災や地域利用についてはどうなるのか心配です。特に、地震に対する報道などを聞くと、不安になります。 千寿第五小学校は耐震工事が済んでいるのではないですか。 保護者の説明会はあるようですが、地域住民に情報が伝わっていません。</p>	<p>仮設校舎の建設や既存校舎の一部改修は、学校改築担当課が担当となります。 仮設校舎の建設は7月中旬頃から準備を始める予定です。 これまでの意見で特に多いのは、防災機能に関することです。ご意見を聞きながら、跡利用の検討を進めていきます。 足立区では、すべての小・中学校の耐震工事が終わっています。大きな地震に備えるために必要な対応だと判断しました。 地域への情報発信のため、町会の回覧などについてご協力をお願いしていきます。</p>
--	---

4 「両校の保護者説明会」でいただいた主な意見と教育委員会からの回答

<p>校名は、どのような手続きで決めていくのですか。決定までの過程をみなさんに分かるようにしてほしいです。 新しい校名は、最終的に誰がどのように決定するのですか。 統合の情報が地域に伝わっていないと思います。特に校名の募集は地域の意見を聞かなければならないのではないですか。 場所が五反野小学校の位置になるのであれば、校名は千寿第五小学校を残してほしいです。 仮設校舎の防火機能の強化によって、子ども達が逃げる時間が十分とれると考えると良いのでしょうか。 仮設校舎に入る学年はどのように決めるのですか。例えば、集団行動ができる高学年、学校にいる時間が短い低学年など、何を基準に決めるのですか。 火災のことが心配です。給食室からの出火の可能性を考えると、1階から3階に変更することはできませんか。 合同の保護者説明会を要望しているが、実現されない聞いています。なぜ開催されないのですか。 千寿第五小学校で大切にしている柳の木はどうなるのですか。 今後も統合に伴う転校は認めてくれるのですか。</p>	<p>校名の選考も含めて、両校の開かれた学校づくり協議会の代表者による会を立ち上げていただけるよう働きかけていきます。両校の関係者の協議を経て決定した内容は、その結論を尊重して条例等の手続きを進めていく予定です。 あわせて、統合ニュースの町会での回覧をお願いしていくなど、その過程や結果などの情報発信に努めていきます。 両校それぞれに校名に対する想いがあることは当然ですが、新しい校名でスタートするというのが教育委員会の考えです。前回の提案内容よりも子ども達が避難できる時間を長くとれるように、主に壁や床などの素材の変更を行います。 1年ごとに仮設校舎で勉強する学年を分けたらどうか、という意見もいただいていますので、参考にしながら検討します。 給食室は、出入りのことに加えて、回転釜や熱風消毒保管庫など重いものが多いことから1階に設置いたします。 両校の保護者のみなさんが同じ認識のうえで説明会を行うことが必要だと考えています。今後も関係者の方々に事前協議の場をいただけるようお願いしていきます。 柳の木は千寿第五小学校の敷地内で移植するよう準備を進めており、3月下旬に、そのための根回しを行います。 統合に伴う転校は今後も認めます。ただし、希望校の児童数や学級数によっては、受け入れができない場合もあります。</p>
--	--

紙面の関係上、主なご説明内容を掲載しています。ご不明な点は、下記の担当者までご連絡ください。

<p>今回の校名の募集を皮切りに、統合への具体的な手続きを進めてまいります。 両校の児童が、新しい校名を考える中で、自分たちの力で新しい学校を創っていくという気持ちになってもらいたいと考えています。 一方で、地域の学校としてこれから使われる新しい校名を決めるうえで、地域や両校の歴史を良く知る地域の方々や保護者のみなさまのご応募やご意見が非常に重要だと考えています。 ぜひともたくさんのご応募をお待ちしております。 (発行元)：足立区教育委員会事務局 学校教育部 学校適正配置担当課 【担当】中村・神保・平野・船水 電話番号：03-3880-5426(直通)</p>

足立区立小・中学校の適正規模・適正配置に関する情報は、足立区ホームページに掲載しています。また、この「統合ニュース」は、千寿第五小学校と五反野小学校にも置いてあります。